

## 2021 年度 Seinan Millennial Project 成果報告書

取組名称	西新知り隊広報部
取組責任者	鬼海 萌百花
取組担当者	稲益 朋実 中富 涼郁



### 1. 取組みの概要、および活動内容

#### <概要>

5W1H (who, where, when, what, why, how) を意識し、200~300 字程度で記入してください。

ミレニアル申請時の取り組み内容は、西新にある商店街のお店や店主の魅力について知ってもらうために「西新知り隊広報部」を立ち上げ、西南生を中心に商店街の方と一緒に、動画や SNS などを活用して西新の商店街の魅力を発信することと、西南生がこの事業をきっかけにして、商店街を学びの場として活用する、としていた。しかしながら、申請段階では商店街の現状や店主の方とのコミュニケーションが十分なものではなく、商店街の現状や店主の方の想いと私たち「西新知り隊広報部」としての目標にずれが生じていた為、全ての活動を計画通りに取り組むことができなかった。一方で学生と西新中央商店街の店主の方との関係性の深まりや、その上で結果としてクリスマスイベントを行うことができたという成果もあった。

## &lt;活動内容&gt;

経費の有無に関わらず、本取組の活動内容を時系列で記入してください。

## &lt;5月&gt;

21日 甲斐さんと初対面

## &lt;6月&gt;

21日 甲斐さんと打ち合わせ

26日 メンバーミーティング

## &lt;7月&gt;

1日 メンバーミーティング

6日 メンバーミーティング

7日 メンバーミーティング

8日 野球部とのミーティング

9日 野球部とのミーティング

12日 野球部とのミーティング

13日 メンバーミーティング

17日 メンバーミーティング

20日 メンバーミーティング

29日 野球部とのミーティング

## &lt;8月&gt;

3日 総務課と打ち合わせ

6日 メンバーミーティング

10日 甲斐さんと打ち合わせ

17日 お弁当プロジェクト規約書を商店街に提出

23日 野球部部員面談・商店街訪問

25日 商店街訪問

26日 商店街訪問

31日 メンバーミーティング

## &lt;9月&gt;

- 1日 野球部部員面談
- 2日 野球部部員面談
- 4日 野球部部員面談
- 6日 メンバーミーティング
- 7日 甲斐さんと打ち合わせ
- 9日 甲斐さんと打ち合わせ
- 16日 メンバーミーティング

## &lt;10月&gt;

- 5日 甲斐さんと打ち合わせ
- 17日 勝鷹水神行事参加

## &lt;11月&gt;

- 9日 商店街訪問
- 18日 お弁当プロジェクト訪問
- 19日 商店街新聞作成・インスタグラムアカウント作成
- 23日 商店街訪問・打ち合わせ
- 24日 学生面談
- 25日 西新未来プロジェクト参加
- 26日 学生面談・商店街会長に挨拶

## &lt;12月&gt;

- 6日 商店街会長と打ち合わせ
- 7日 メンバーミーティング
- 9日 甲斐さんと打ち合わせ
- 10日 商店街会長と打ち合わせ
- 14日 学内でキャンドル作成
- 16日 野球部とのミーティング
- 20日 クリスマスイベントチラシ納入

21日 商店街会長と打ち合わせ  
22日 西日本新聞社の取材を受ける  
23日 クリスマスイベント 1日目  
24日 クリスマスイベント 2日目  
25日 クリスマスイベント 3日目  
27日 クリスマス献金・商店街会長にイベント報告

<1月>

11日 商店街マップの写真撮影  
13日 商店街マップの写真撮影  
18日 甲斐さんと打ち合わせ  
20日 甲斐さんと打ち合わせ  
27日 甲斐さんと打ち合わせ

<2月>

21日 甲斐さんと打ち合わせ  
28日 甲斐さんと打ち合わせ

<3月>

2日 商店街訪問  
4日 商店街マップ関連  
5日 商店街訪問  
8日 甲斐さんと打ち合わせ  
14日 甲斐さんと打ち合わせ  
15日 商店街訪問

## 2. 得られた成果

### <申請当初の目的・計画の達成度>

申請書の「3. 達成目標」と照らして、どの程度の達成度であったかを記入してください。

- 1, 動画を視聴者が見て、実際にお店に行くこと  
(動画制作店舗において、動画公開から1ヶ月で3割増の来店実績)
- 2, 「西新知り隊広報部」が継続した組織化をすること

1 に関しては、達成度は0%である。

2 に関しては、達成度は100%である。

1が0%になってしまった原因としては、この成果報告書1取組みの概要、および活動内容で述べた通り申請段階での活動計画の見積もりの甘さである。

2 に関しては、下記に記載している。

### <優れた成果があがった点>

活動を通して特に成果があがったと感じた点について記入してください。

上記にもあるように「西新知り隊広報部」の継続的な活動は今後も続けていく。現状としては、メンバー及び形態は定かではないが、この関係性を続けていくことが西南学院大学にとっても、商店街にとっても有意義になると考えている。

今回の「西新知り隊広報部」の一番の成果はクリスマスイベントの開催及びクリスマス献金を行うことができたことである。ミレニアルプロジェクト申請時には考えてすらいなかったことが、商店街の方々の優しさでこのイベントを実現可能なものに導いた。

このミレニアルプロジェクトの活動を通して、西新中央商店街の店主の方々に西南学院大学の学生を知ってもらうきっかけとなった。また、「西新知り隊広報部」に関わってくれた学生にとっては、地域の温かさや、商売の難しさ等を学ぶ素晴らしい機会であった。

### 3. その他

実際に取り組んでみた感想や今後取り組んでいきたいことなど、自由に記入してください。

今回、右も左もわからない状況から、商店街という村社会に飛び込んでいったので、難しい場面に遭遇したり、厳しい言葉をいただいたりしました。なかなか計画通りには進まず、全て無かったことにしたくなるような時もありました。ただ、地道にコツコツと商店街の方とコミュニケーションをとっていく中で人間関係が構築され、その人について知ることができると同時に少しずつ心の扉を開いてくれたように感じた。このコロナ禍ではなかなか難しいことかもしれないが、社会に出る前に社会の厳しさを知るととても良い勉強の場になったと思う。活動に際して、細かなサポートを行なってくれた教育研究推進課の根岸さん、島田さんに感謝しています。本当にありがとうございました。

今後取り組んでいきたいことは、西新知り隊広報部の組織化である。

現在、西新エリアの活性化を目標とした NPO の立ち上げが行われている。将来的にはその中に広報部を作り、学生が運営する広報の提供に取り組んでいきたいと考えている。